

白血病を治療する新薬を開発

東光薬品工業株式会社

開発の経緯

- 血液のガンと呼ばれる白血病の一種である急性骨髄性白血病の内、15～20%は急性前骨髄球性白血病(AML)という再発・難治性の病気です。
- タミバロテンは、大学の研究でAML治療に有望であることが報告されていましたが、患者数が少なく、開発が困難に直面していました。
- 当社主力製品である湿布剤の成分への応用としてタミバロテンに着目し開発しました。

製品の特長

<一般名:タミバロテン、製品名:アムノイク錠2mg>

- 国内で新規に合成された急性前骨髄球性AML向け治療薬です。臨床試験を重ね、最終的に経口剤として製造販売承認を取得しました。
- 新薬が望まれているにもかかわらず、市場規模が限定され企業の参入が難しい疾病に関して、大学の基礎研究の成果を生かした製品です。
- 本薬剤は日本薬学会創薬科学賞を受賞しました。また、大学の研究成果の製品化に与えられる科学技術振興機構の井上春成賞も受賞しました。

導入事例

- 販売許諾契約に基づき、日本新薬株式会社から「アムノイク錠2mg」という製品名で、医療機関向けに販売されています。
- APL(急性前骨髄球性白血)向け治療薬としては、約5割の市場シェアを占めています。年間100名程度の救命に寄与していると考えられます。
- 今後は、海外へ向けての販売の拡大も期待されます。

会社情報

企業名:東光薬品工業株式会社

住所:東京都足立区新田3丁目8番19号

電話:03-3896-7471

資本金:8,000万円

事業概要:医療用医薬品、一般用医薬品等の製造・開発

代表者:小林洋一

URL:<http://www.medicine.co.jp/toko/>

設立:昭和49年5月

従業員数:約250名

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)等試験研究助成金(平成11年度～12年度)

交付機関:独立行政法人医薬基盤研究所 <http://www.nibio.go.jp/>

採択テーマ:タミバロテン:急性前骨髄球性白血病